

たきかわCS通信

滝川市教育委員会 教育総務課 令和2年1月8日発行



— 第 21 号 —

～ 学校支援地域本部事業紹介 ～

【実践例紹介】



滝川第一小学校 2年生 食育授業
ごぼう生産組合 組合長 山木 傑さん



一番大きい
ごぼうは、
1m10cm位
あるよ。



自然の恵みと手作業で育てる

滝川産の味わい豊かなごぼう

あけましておめでとうございます。今年も、『滝川市のコミュニティ・スクール』へのご支援・ご理解・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。さて、今回は、「コミュニティ・スクール」の実践例をご紹介します。



滝川市立滝川第一小学校

12月4日(木)、滝川市立滝川第一小学校の2年生は、池田明美栄養教諭による食育授業でごぼう生産組合組合長 山木 傑さんから『滝川産のごぼう』について色々なことを教えていただきました。

今日の給食は、『あいがもごぼううどん』です。その中で、今日の課題は、滝川産の「ごぼうの ひみつを知ろう」です。

今日は、ごぼうの栄養やひみつをたくさん教えていただきました。特に、ごぼうの畑おこしは、1m位の深さまで土をふかかなお布団のような状態にして、ごぼうの生長を見守っていることがわかりましたね。滝川産のごぼうがおいしいのは、農家の皆さんの優しい気持ちのごぼうに伝わったからなんです。感謝の気持ちを持っていただきましょうね。

はじめに、ごぼうを使った料理について、池田栄養教諭から子どもたちに質問がありました。

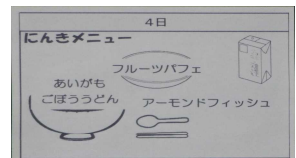


子どもたちからは、

「おでん」「炊き込みご飯」「きんぴらごぼう」「ごぼうサラダ」「うどん」など、色々なメニューが、元気のいい声でたくさん出てきました。



池田明美栄養教諭



本日のメニュー



栗井康裕校長・平澤 聡教頭



たくさん発表する子どもたち

次に、子どもたちが盛り上がるクイズが出されました。

ごぼうは、根の部分を食べていることやごぼうの花がどんな花なのかわかりました。



ごぼうの花

クイズの後に、池田栄養教諭から、「ごぼうは、体の中から余分な水分を出したり、お腹の中のお掃除をしたりする。」働きがあることを学びました。

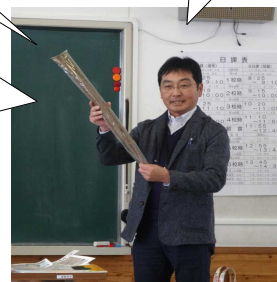
そして、**ごぼう農家の山木さん**からのお話です。子どもたちからたくさんの拍手がありました。山木さんは、写真を使用しながら、ていねいに説明してくださいました。

収穫した後、泥を一本一本手作業で取ります。

ダンボール箱に詰める前には、細かいひげも丁寧に取り除きます。

種を蒔いて、葉が大きくなるまで手作業で雑草を取ります。取らないと、雑草に土の栄養を取られてごぼうが大きくならないので、2~3回取ります。

「山木さんのごぼうは、おいしいね。」と言われると、来年も頑張ろうという気持ちが湧いてきます。



山木 傑さん



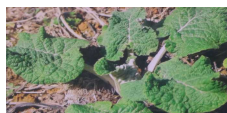
ごぼうの生育の様子



②種まき



③発芽



④1か月後



⑤ごぼう畑

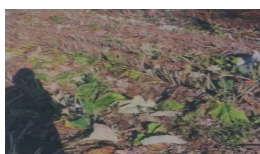


⑥葉の成長

- ① 根が伸びるように、1m位の深さまでフカフカに畑をおこす。(写真なし)
- ② トラクターで耕し、真ん中の筋が付いているところに種を蒔く。(5月10日)
- ③ 10~14日間で発芽する。 ④ 1か月後の葉の成長の様子。 ⑤ 8月頃の畑の様子。
- ⑥ 葉の大きさ60cm位。 ⑦ 茎の長さも60cm位(9月上旬頃) ⑧ 収穫前の葉の刈り取り。
- ⑨ トラクターで抜き取る。 ⑩⑪収穫されたごぼうは手で集め、泥を取りトラクターに積む。
- ⑫ 細かいひげを取って箱詰めする。旭川や菜の花館の直売所に出荷される。(↑10月末)



⑦茎の成長



⑧葉の刈り取り



⑨収穫



⑩収穫されたごぼう



⑪泥を取る

子どもたちから、「水は毎日あげるの？」という質問に、「あげません。自然の水です。ごぼうは、大きな葉っぱで雨を受け、吸い取りながら育ちます。」また「茎とごぼうの長さが同じ位なので、どれだけ生長したかがわかります。」という答えに、子どもたちは感心していました。



⑫箱詰め作業

この授業を通して、子どもたちは、広大な畑の中、手作業で雑草を取ったり、ごぼうを手で集めたり、泥を取ったりと農家の皆さんが手間暇かけて育てていることがよくわかりました。最後に、ある子が「ごぼうのヒミツを色々教えてくれてありがとう。お話を聞いて、ごぼうが大好きになりました！」と感想を述べていました。今日の授業の大きな大きな収穫ですね。🍄